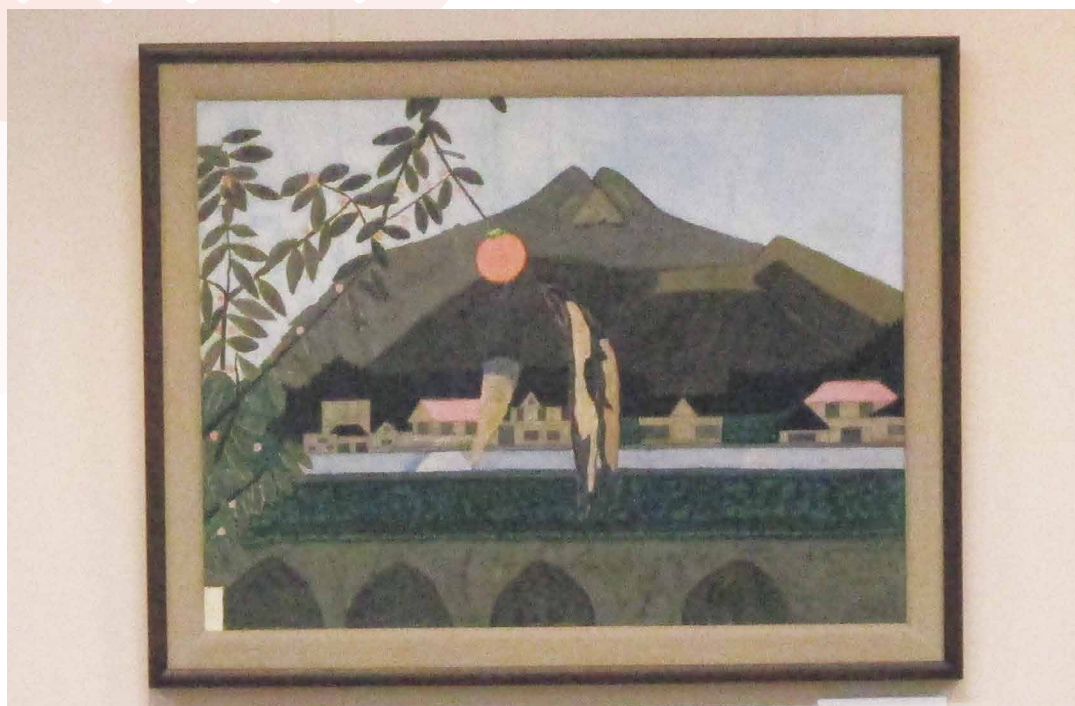


NPO法人 湯布院アートストック

～令和8年2月10日(火) 訪問～ 【湯布市】



湯布院アートストックは、湯布院のまちづくりに尽力した先人たちの「面白い精神」を受け継ぎ、湯布院のアート、特に東勝吉氏の絵画を守り、伝える活動を行っています。

東氏は83歳から本格的に絵を描き始め、飾らない作風や制作背景から、その作品は多くの人々に感銘を与えてきました。

懇談では、温水園の園長が東氏の絵の才能に気づき、励ましたことが絵筆を取るきっかけになったことや、東京都の美術館で開催された展覧会でも多くの来場者が作品に感動していたことなどが紹介されました。また、画集の制作や各地での展覧会の開催など、作品の魅力を発信する取組について伺いました。

一方で、東氏の作品の保管や修復に必要な資金の確保、会員の高齢化といった課題もあり、活動を続けていくための要望をお聞きしました。その他、外国人観光客の増加に伴い生じているさまざまな課題についても意見交換を行いました。

地域の歴史や文化を守り、湯布院らしさを大切に作る取組に敬意を表するとともに、今後も活動を続けていただきたいとお伝えしました。



関連分野における県の施策 (令和8年度)

☆事業名：地域未来創造総合補助金

事業概要：人口減少が急速に進む中、魅力ある地域を未来へ継承するため、地域住民等が行う魅力ある地域づくりや特色ある取組を支援

予算額：5億円